

VE-E800ps 専用 車種別接続情報

8PSC-0007

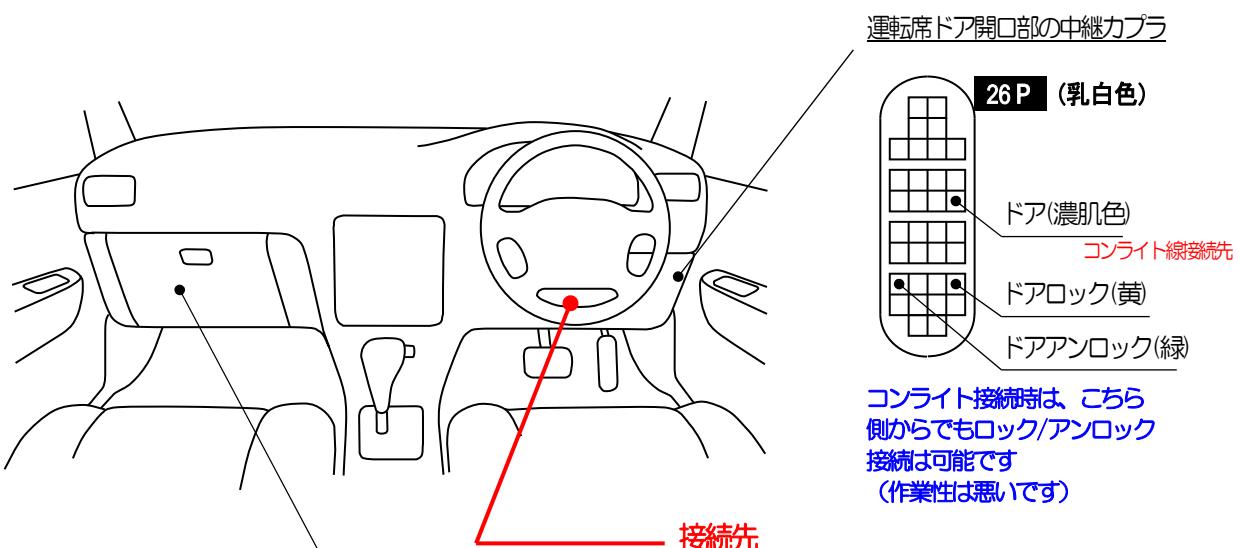
メー カー	マツダ	車体型式	ND5RC
車種	ロードスター	年式	H27.5~R1.11
車種別専用イモビ対応アダプター(必須別売品)			J-954C

車両故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外し、2~3分待ってから作業を行ってください

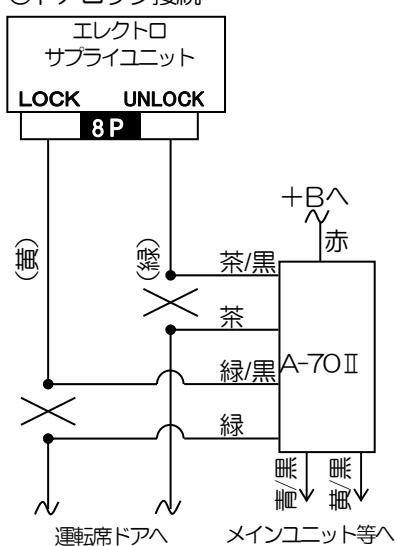
- 取付には、エンジンの始動ができるアドバンストキー(電子キー)が別途必要になります。
- プッシュスタート無し車は、取付できません。
- 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なものの装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリーA-17SF、A-70Ⅱが別途必要です。)

【エンジンスターター使用上の注意】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスリモコンによるロック/アンロックはできません。
 - ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。
- 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、夜間や暗い場所ではエンジンスターターでのエンジン停止後、ライトが30秒間点灯し消灯します。なお、エンジンスターター動作停止後ライトを速やかに消灯させるには、別売品A-60を使用する事で消灯させる事ができます



◎ドアロック接続



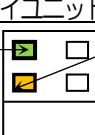
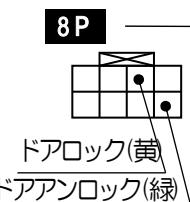
(コラムカバー内 スタートストップユニット)
コネクタA (24Pin)、コネクタB (32Pin) を接続します。

本機でドアロック/アンロック操作を使用する場合の接続先

グローボックス奥にある
エレクトリカルサプライユニット

エレクトリカルサプライユニットにはカバーが付いており、8mmのナットで固定されています

エレクトリカルサプライユニット

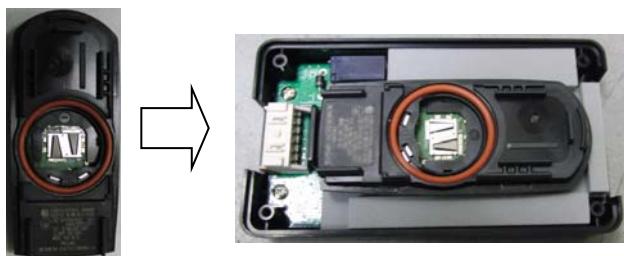


イモビ対応アダプターJ-954Cの取付方法と注意事項

※車両に付属している電子キーをご用意ください。
→エンジンスターでの始動にあたり、J-954Cに電子キーを内蔵させる必要があります。

<電子キーをJ-954Cに収納する>

- ・電子キーのケースを開け基盤を取り出します。
- ・電池を取り外し、下記のように電子キー（基盤）を収納します。



電子キーは下記方向で収納してください



マツダのマークが点線の位置に向くよう収納する



J-954C 設置推奨場所



< J-954C 設置時の注意事項 >

- ・オーディオ裏や金属で覆われた場所などには設置しないでください。
エンジンスターでの始動ができないことがあります。
- ・車両のプッシュスタートスイッチの近く（10cm以内）には設置しないでください。
- ・熱風や水のかかる場所には設置しないでください。

コイルアンテナの取付位置

プッシュスタートスイッチの裏側に、付属されているイモビ対応アダプターのコイルアンテナを設置します。



コイルアンテナの設置場所は左図の場所になります。

コイルアンテナがプッシュスタートスイッチから
外れない様しっかりと固定してください

目安としてこの範囲内にコイルアンテナが
設置されていれば、エンジン始動が行えます

全ての接続が終了したら、P・ポジション検出を行います。

P・ポジション検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング（P）・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) 電子カードキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押してIGをONにします。
(プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF ACC IG OFF … の順に切り替わります。)
約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。（ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください）
ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します
ジャンクションユニットから『ピロロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。